

仕事帰りのカーラジオ。流れてきた曲のサビに耳を奪われました。歌声ですぐにザ・ブルーハーツだとわかり、家に着くとすぐに検索しました。『青空』という曲でした。

「生まれた所や 皮膚や 目の色で いったい このぼくの 何がわかるというのだろう〜」
曲のサビが耳の奥で繰り返されます。

陽があたり色あざやかに照る木々の葉、幾重もの色で織りなされるじゅうたん模様の山々、風にゆられる秋の草花、舞う落ち葉・・・世界は美しい、と感じるよく晴れた秋の1日。この同じ空の下で、爆撃に傷つき怯え、今日の糧も寝る場所さえない人びとがいる…。その人たちに世界はどう映るのか。

生まれた場所や生まれた体で、暴力にさらされたり憎しみの対象になってしまう世界は美しいのか。

「こんなはずじゃなかっただろ？ 歴史が僕を問いつめる まぶしいほど 青い空の真下で」

今年の秋の空はブルーハーツの歌とセットで映り、なんとも言えない気持ちになります。

(堀江)

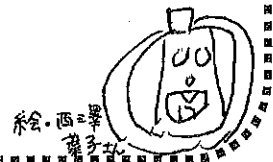
すまいる班

今週のすまいるは、秋にちなんだ活動を行いました。「さつまいものおもちゃ」絵本を讀んだ後、おもちゃの花紙を使ってそれぞれおしゃべりな服を着せました。インド風な服やバラ柄のドレス等カラフルで素敵な作品になりました。



こもれび班

今週はハロウィンがありました。グループホームでハロウィンパーティーをしました！とお話してくれるなかまもいました。コムハウスでもハロウィンメニューの給食が出ました。みなさんおいしそうに食べていました。11月に入り、また朝晩が一段と寒く感じます。寒さに負けず頑張りましょう！！



ねくすと

今週は、インフルエンザのワクチン接種がありました。注射が苦手ななかまは多いですが、無事終了してホッとしました。朝夕は冷え込み、日中暖かいので「服装も困りませんか」。気温に合わせて調節して体調管理を怠らぬよう気を付けてください。工芸では、松ぼりくりやどんぐりを使って飾りを作っているので、ねくすとに来られた際は、ぜひなかまの作品を見てください！